

砥部焼 窯元めぐり帖

発行 砥部町 商工観光課
伊予郡砥部町宮内1392
TEL.089-962-7288

発行日 2022年11月

制作 株式会社 えひめリビング新聞社

※2022年11月現在の情報です。
これ以降については変更がある場合がございます。



砥部焼 窯元めぐり帖



お気に入りの器を探して、 陶郷をめくりませんか。

江戸時代から続く焼き物の里・砥部には、100ほどの窯元が点在しています。

窯元はそれぞれに个性的で、伝統を守り深めた作品もあれば、

新しい表現を模索した作品もあります。

清らかな里山をのんびりと回りながら、作業場や窯を見せてもらったり、

窯元さんと話をしたりして、お気に入りの器を見つけませんか。

見れば見るほど、知れば知るほど、砥部焼のとりこになってしまいます。



【窯元紹介の見方】

掲載している作品がない場合もごさいますが、ご了承ください。

とべがま ① 砥部窯

【地図】P4-A1
砥部町役場より徒歩5分

目印や行き方などを記載しています

白磁に染付の伝統的な食器を一つひとつ大切に制作。唐草文や、地元砥部で目にする野草や路傍の花を描いている。

☎砥部町 宮内1392 ☎089-962-2323 ☎9:00~17:00
☎日曜・祝日
☎営業時間内可 ☎有
☎有 ☎砥部 太郎

複数の窯印がある場合も、代表的なものを1つだけ紹介しています。

↑
☎あいている時間 ☎基本の休み(イベント等で不在の場合もありますので、ご注意ください)
☎工房見学ができるかどうか ☎窯元独自のホームページやフェイスブックの有無
☎敷地内などに専用駐車場がある場合は「有」 ☎窯元の代表者名

砥部焼を識る

【歴史 History】

砥部は古くから焼き物の盛んな地であったが、現在のような砥部焼は、藩政時代に大洲藩が財政の立て直しを図ろうと磁器の開発にとりかかり、安永6年(1777)杉野丈助が白磁の焼成に成功したことに始まる。

明治に入ると、砥部焼はますます発展し、五松齋窯では錦絵磁器を手がけたり型絵染付の大量生産を行ったりした。また、愛山窯では象牙色をした淡黄磁を作るなどして、地場産業の基礎が出来上がっていく。生産量の7割もが世界に輸出されていた時期もあったが、昭和初めの大不況、続く戦争によって、生産は落ち込んでいった。

戦後になると、民芸運動の父・柳宗悦や浜田庄司、富本憲吉たちが来砥、手仕事の技術が残っていることを高く評価し、絵付けやデザインの向上を後押しした。こうしたことが若手陶工を刺激して、現在のスタイルができていく。

昭和51年、砥部焼は国の伝統的工芸品に指定された。白磁に染付という伝統の技法は今も受け継がれているが、斬新でモダンな作品も増えている。それぞれに個性の光る作品が生み出されているのが、今の砥部焼である。



- 1 古砥部とよばれる江戸明治の染付
- 2 愛山窯の淡黄磁の花瓶
- 3 五松齋窯の錦手の花瓶
- 4 コバルトで染めた明治時代の型絵の器

【特徴 Feature】

丸みをおびてぽってりしたフォルム。シンプルで飽きのこない文様。磁器でありながら素朴で温もりにあふれており、丈夫であることから、砥部焼は生活雑器として愛されてきた。厚くて丸い縁は「玉縁鉢」といい、ちょっぴり愛嬌のある形をしている。代表的な文様に下記のようなものがある。

玉縁鉢



【文様 Pattern】



唐草文



太陽文



なずな文

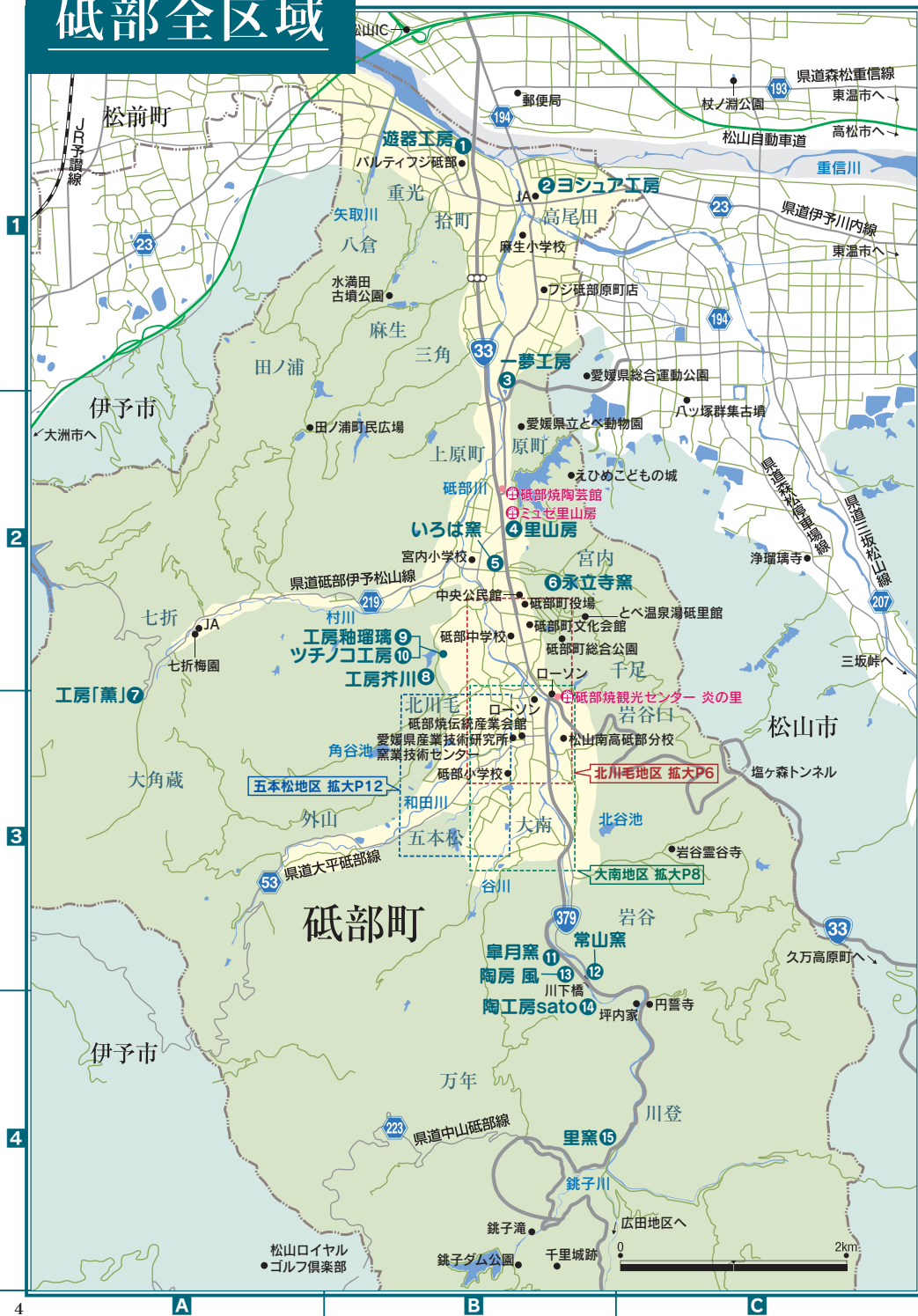


十草文



赤絵三つ葉文

砥部全区域



1 遊器工房



【地図】P4-B1
パルティフジ砥部より北へ100m

砥部の磁土そのものに色をつけているのが特徴。グリーンをメインに十色使用。色土で器に飾り付けしている。

☎砥部町重光155-2
☎089-956-0593
☎不定 ☎不定休
☎無 ☎無
☎白石ゆみ

3 一夢工房



【地図】P4-B1
総合運動公園口から東へ徒歩2分

白磁、青白磁、土物の他、ミカン柄も好評。日用食器・子供食器、花瓶等、夫婦ふたりで心をこめて手作りしている。

☎砥部町上原町74-5 ☎089-962-7128 ☎9:00~17:00 ☎不定休
☎事前要連絡 ☎砥部 ☎一夢

5 いろは窯



【地図】P4-B2
宮内公文教室の隣

タタラ製法を中心に、一枚一枚手作り。絵柄はスイカや木の葉柄がメイン。ゴマシシリーズもおすすめ。

☎砥部町宮内588
☎089-962-4257
☎9:00~18:00
☎不定休 ☎事前要連絡
☎有 ☎砥部市 佳子

7 工房「薫」



【地図】P4-A3
宮内小から約3km、梅の里七折一番奥

土物中心。日用雑器は薪窯による焼き締めや草花模様のある掻き落し、刷け目など多彩。オブジェと出目きんなど。

☎砥部町七折233
☎089-962-6042
☎不定 ☎不定休
☎事前要連絡 ☎有 ☎天野 薫

9 工房釉瑠璃



【地図】P4-B2
砥部中学校西側の住宅街

日常使いの食器や雑器、アクリルや雑貨等、『こんなあったら良いな!』をカタチに。

☎砥部町宮内2220-2
☎089-962-5770 ☎不定
☎不定 ☎可 (要事前連絡)
☎インスタ @tobe_yuluri
☎有 ☎やまきまこ

2 ヨシュア工房



【地図】P4-B1
篠崎齒科医院向かいの細道30m先

人気のヨシュアブルーを使った食器・ランプ・洗面鉢を制作。伝統的な染付も。個人作家としての活動を本格化。

☎砥部町高尾田88 ☎089-956-0680
☎9:00~19:00 ☎基本休日に曜・祭日
☎営業時間内可 (日・祭日は、要事前連絡) ☎有 ☎有
☎砥竹西 辰人

4 里山房



【地図】P4-B2
こどもの城入口信号を左折す。六角形の建物

陶街道の芸術発信基地、ゲストハウス。ギャラリー・喫茶・工房併設。オーベルジュTOBE+里山房オリジナルグッズ販売。

☎砥部町宮内980 ☎089-962-3208 ☎10:00~18:00 (11月~3月は~17:00)
☎木曜 ☎営業時間内可
☎有 ☎矢野 徹志

6 永立寺窯



【地図】P4-B2
永立寺地蔵の農道を500m、赤屋根

温故知新 歴史と伝統を守りながら、手作り一筋、現代感覚を加味した「使ってみてい器」づくりに励んでいる。

☎砥部町宮内1326
☎089-962-6069
☎9:00~18:00 ☎無
☎事前要連絡 ☎有
☎西岡 孝泰

8 工房芥川



【地図】P4-B2
携帯の電波塔(高さ30m)の下

白磁に鎬手(しのぎて)や白化粧、染付の草花文で装飾したものが主。手仕事の温かさを感じる使い易い器。

☎砥部町宮内2215-2
☎089-962-5412
☎9:00~16:00 ☎不定休
☎事前要連絡 ☎有
☎芥川 正明

10 ツチノコ工房



【地図】P4-B2
砥部中学校西側の住宅街

猫をメインに動物をモチーフにした置物や器を制作しています。工房での販売は行っておりません。

☎砥部町宮内2476
☎089-948-8288
☎9:00~17:00 ☎日曜・祝祭日 ☎不可 ☎有 ☎無
☎山下 一恵

北川毛界限

1
2
3
4



窯元案内板



街角にこのような窯元案内板があります。

11 皐月窯



【地図】P4-B3
国道379号川下橋西

使いやすい大きさ、形で毎日の暮らしにそっと寄りそってくれる器を目指して作陶している。

〒692-431
089-942-9888
不定休
事前要連絡 国無
中田 太郎

5

13 陶房 風



【地図】P4-B3
国道379号川下橋西

野に咲く何気ない草花を繊細な線で描くのが特徴。手触り・口触りの良いものを制作。幸福感を感じてもらえたら…。

〒692-61
089-962-3666
夕方まで 不定休
事前要連絡 国無
渡邊 厚

5

15 里窯



【地図】P4-B4
川登トンネル万年方面に砥部川沿い200m

目前に千里山を仰ぎ、砥部川のせせらぎを心の安らぎに、四季の風情を楽しみながら、招き猫や食器などを制作。

〒692-1072
089-962-2802
8:00~17:00
土曜・日曜・祝日 国無
国無 徳富士原 博

里と窯

17 池本窯



【地図】P6-A1
砥部中学校から約500m

あたたかみのある白磁、素朴な染付で迫力満点の作風が自慢。モチーフはなまずや鯨、ワニ、ミカンなど。

〒692-3631
089-962-3631
10:00~18:00
不定休 事前要連絡
国無 国無 池本 悠一

5

19 禎山窯



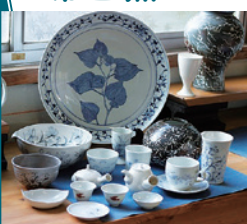
【地図】P6-B2
北川毛遊園地より歩いて5分

白磁に染付で、動物、植物、山水画、注文の絵柄を描く。丁寧に、何でも描いてみたいと思っている。

〒692-569
089-962-4715
9:00~18:00 不定休
事前要連絡 国無
国無 中 諭

5

12 常山窯



【地図】P4-B3
国道379号川下橋東

やや薄手の器で草文の染付が主。白磁・淡黄磁・青白磁、地元の山土を使った土物なども試みている。

〒692-394
089-962-5688
9:00~17:00 不定休
事前要連絡 国無
国無 武部 淳一郎

淳

14 陶工房 sato



【地図】P4-B4
坪内家から松山より約500m

土物でつくった置物や日常食器を制作。生活が楽しくなる物をとって作っている。

〒692-85
089-962-3810
10:00~17:00 不定休
事前要連絡 国無
国無 武田 小都

・ | ・

16 遠藤窯



【地図】P6-A1
畑の向こうに見える赤い屋根が目印

良質な砥部陶石を生かすため、絵付けをせず白磁のみで制作。個性的な形、モダンなデザインの作品が多い。

〒692-307-3
089-962-6228
11:00~19:00 不定休
営業時間内可 国無
国無 遠藤 裕人

!!

18 岩田製陶所 貞山窯



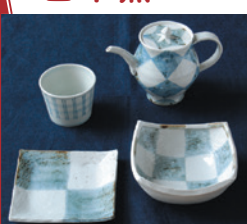
【地図】P6-B1
砥部中学校から南へ約300m

白磁に唐草文様の染付。手作り手描きをモットーに、一つひとつ心を込めて制作している。

〒692-221
089-962-2585
9:00~18:30 不定休
営業時間内可 国無
国無 岩田 健二

貞山

20 山中窯



【地図】P6-B2
北川毛遊園地より歩いて6分

従来の砥部焼とは違い、素地は少しざらりとした手触りで、型にとらわれない独創的な作品作りをしている。

〒692-565
089-962-2474
9:00~18:00 不定休
国無 国無 山中 拓実

拓実



建物の隣がローソン

住砥部町千足359
☎089-962-2070 営8:30
～18:00 休12月31日
見営業時間内可 HP有
駐有 代泉本 明英



北川毛遊園地から西へ150m

住 砥部町北川毛714 ☎089-962-2482
営9:00~17:00 休水曜
見ギャラリーshopの見学は
可。作業場は不可
HP有 駐有 代森 光太郎



伝統産業会館より北へ500m

住砥部町北川毛616-2
☎089-962-2510
営9:00～17:00 休不定休
見営業時間内可 翻有
代米田 豊



北川毛集会所から西へ100m

住砥部町北川毛618
☎089-962-6003 営9:00
～17:00 休なし(不定休)
見事前要連絡 駐有
代西山 千代子



北川毛遊園地近く

住砥部町北川毛668
☎089-962-7552
営9:00～17:00
休日曜 見事前要連絡
駐有 代福岡 福幸



とべ和合苑の近く

住砥部町北川毛774-1
 ☎089-962-2524
 営9:00~17:00 休不定休
 見営業時間内可 陸有
 代亀田 茂樹



伝統産業会館から東へ徒歩10分程度

住砥部町北川毛796 ☎089-962-
2456 営9:00~17:
00 休不定休 見事
前要連絡 印有 註有
代大西 先



伊予銀行から北へ200m

住 砥部町大南275
☎ 089-962-2448
営 10:00~18:00
休 日曜 見 営業時間内可
駐 有 代倉川 正勝



伝統産業会館から東へ徒歩10分程度

住砥部町大南90
☎089-962-6970
営不定 休不定休
見事前要連絡
駐有 代藤岡 あき子



伝統産業会館から南西へ200m

住砥部町大南935
☎089-962-2111
営9:00~17:00
休不定休 見営業時間内可
HP有 駐有 代山田 雅之

【地図】P8-B2
坂村真民記念館ほぼ隣

31 清月窯

せいでつがま



砥部焼らしい白磁に藍色の作風と、トリネコ屋による色を使ったユニークなデザインが特徴。

☎砥部町大南715 ☎089-962-2104
☎10:00～17:00 ☎不定休
☎ギャラリーは営業時間内可
☎有 ☎有 篠野村 和孝

清月

【地図】P8-B2
陶芸創作館から北へ50m

33 青花窯

せいかよう



シンプルなデザインの日用使いの食器がメイン。毎日の食事や生活が楽しくなるような作品づくりを心がけている。

☎砥部町大南541 ☎089-962-6519 ☎10:00～18:00 ☎不定休
☎営業時間内可 ☎増田 明弘

青花

【地図】P8-C2
炎の里より南へ700m 信号左折

35 笹山工房

ささやまこうぼう



土物のみで、粉引、刷毛目、三島、鉄釉、唐津など天然素材を使い、独自の釉薬で茶陶器、食器を制作している。

☎砥部町岩谷口213 ☎089-962-3880 ☎9:00～18:00
☎不定休
☎事前要連絡 ☎有 ☎笹山 準一

笹山

【地図】P8-B2
佐川醸造のななめ前

37 客山窯

きやくざんがま



砥部の粘土のみで制作。1口1コ手描きなので、少しずつ文様が違う。食器、輪立をメインに作っている。

☎砥部町大南634-3 ☎089-962-2497 ☎9:00～12:00、13:00～17:00
☎土・日 ☎事前要連絡
☎客本 和也

客山

【地図】P8-B3
「砥部町客」バス停から200m

39 すこし屋 松田窯

やまつだがま



今の暮らしに馴染み、長く愛される器を目指して制作しています。しっとりとした質感と手描きの柔らかな文様が特徴。

☎砥部町大南826 ☎089-962-1130
☎9:00～17:00 ☎不定休
☎事前要連絡 ☎有 ☎有 ☎松田 歩

すこし屋

【地図】P8-C2
砥部焼炎の里より国道379号500m

32 佐藤窯

さとうがま



日常づかいの食器など手作り中心に作陶。牧歌的な雰囲気を出すよう心がけている。

☎砥部町大南507 ☎089-962-6322
☎9:00～17:00 ☎無
☎営業時間内可 ☎有 ☎佐藤 明

佐藤

【地図】P8-B2
陶祖ヶ丘の陶煙突の2階建ての建物

34 ウメノ青興陶園

せいこうとうえん



手仕事・白磁・呉須(染付)、シンプルで少し厚味のある器を心がける。優しい草花文様や幾何学文様が多い。

☎砥部町大南1035 ☎089-962-2142
☎8:30～17:30 ☎無
☎事前要連絡 ☎有 ☎梅野 洋一郎

青興

【地図】P8-B2
エヒメセラムの南30m

36 青達窯

せいたつがま



手作り、手描きの食器。白磁に呉須の絵付。当たり前に作り、やんわり主張し、使うと豊かな気分になる器を目指す。

☎砥部町大南758 ☎089-962-5345
☎9:00～17:00 ☎不定休
☎事前要連絡 ☎有 ☎西岡 達郎

青達

【地図】P8-C3
ガラス張り木造の建物

38 陶房 遊

とうぼう ゆう



「手仕事のぬくもりをもった器づくり」「食卓にゆとりを届けたい」をモットーに日々作陶。テーブルが楽しくなる器。

☎砥部町岩谷口237-3 ☎089-962-2791 ☎9:30～17:00 ☎不定休
☎営業時間内可 ☎有 ☎有 ☎松田 啓司

遊

【地図】P8-A4
砥部小学校から南へ300m

40 廣梅窯

こうばいがま



昔ながらの呉須の作品と赤・緑・黄色の絵の具ですっきりした絵付の作品を作陶。使い勝手が良く愛される器を目指す。

☎砥部町大南1613 ☎089-962-4322 ☎9:00～18:00 ☎日曜・祝日 ☎営業時間内可、事前連絡があれば日曜・祝日も対応可 ☎有 ☎梅野 恵子

廣梅

【地図】P8-A4
要所要所に看板あり

41 株梅野精陶所(梅山窯)

うめのせいでうしよ ばいざんがま



130年余りの歴史。用と美の実用工芸品の制作に手作り手描きで励む。社員40名余、資料館・大登窯・工場を開放。

☎砥部町大南1441 ☎089-962-2311 ☎8:05～16:50
☎不定休 ☎営業時間内可、団体は事前要連絡
☎有 ☎岩橋 和子

株梅野

ごほんまつ

五本松界限

【地図】P12-A2
陶里ヶ丘内

44 桃太郎窯

もも たろうがま



自然に恵まれたいやしの空間を味わえる工房で、ギャラリー＆カフェも併設。趣味を兼ねた作品に愛着あり。

☎砥部町五本松885-9 ☎089-956-4259 ☎14:00～17:00
☎不定休 ☎営業時間内可 ☎有 ☎相原 富美子

桃太郎

【地図】P12-B2
村の駅五本松建物内

46 器屋ひより

うつわ や



作り「中西」と絵付「矢部」の女性二人で日々の生活に、どんな使える器づくりを目指している。

☎砥部町五本松36(村の駅五本松内) ☎090-757-3512(中西)
☎9:00～17:00 ☎不定休
☎事前要連絡 ☎有 ☎中西 九美

器屋ひより

【地図】P12-B2
村の駅五本松のすぐ近く

48 正月窯

しょうがつがま



白磁・青白磁で花瓶、壺、食器に印花文、彫刻、くし目、象嵌等、手作りで清楚に仕上げる。小物・香置さ・アクセサリーも。

☎砥部町五本松142 ☎089-962-3179 ☎9:00～18:00 ☎不定休
☎営業時間内可、事前要連絡
☎有 ☎高橋 正

正月

【地図】P8-B4
老人ホーム「砥部オレンジ荘」の前

42 三条窯

さんじょうがま



「青白磁土染」緑の青白磁。磁器の表面に陶土で絵付け。宇宙やいのちをイメージした個性的な作風。

☎砥部町大南2232-2 ☎089-962-4198
☎10:00～18:00
☎不定休 ☎営業時間内可 ☎有 ☎矢野 重則

三条

【地図】P12-C2
砥部町陶芸創作館から西へ150m

43 青芳窯

せいほうがま



砥部焼の伝統と技を生かした創作人形を制作。初代青芳の心を引き継いださまざまな人形作品がある。

☎砥部町五本松70 ☎089-962-2229
☎8:00～18:00 ☎日曜
☎事前要連絡 ☎有 ☎森元 志郎

青芳

【地図】P12-B2
村の駅五本松のすぐ近く

45 五松園窯

ごしょうえんがま



青白磁に染付や刻文を施した食器・花器を制作。手作り手描き。酒井芳人、二宮好史、二宮亮太まで三代にわたる端正な作品。

☎砥部町五本松146 ☎089-962-2163 ☎10:00～18:00
☎不定休
☎営業時間内可 ☎有 ☎二宮 好史

五松園

【地図】P12-B2
大きな梅樹の本があり、川の横

47 八瑞窯

はちずいがま



ろくろの技、薄作りにこだわり、砥部焼で一番大きな物を作る窯元。砥部の土を生かした白磁がほとんど。

☎砥部町五本松156-1 ☎089-962-2553
☎11:00～18:00 ☎無
☎事前要連絡 ☎有 ☎白濁 八洲彦

八瑞

【地図】P12-A2
陶里ヶ丘内

49 龍泉窯

りゅうせんがま



清らかな水の流れ、自然に咲き乱れる草花をテーマに、自由でおおらかに使うことのできる食器づくりを目指している。

☎砥部町五本松885-23 ☎089-962-4863 ☎9:00～18:00
☎不定休 ☎営業時間内可、事前要連絡 ☎有 ☎有 ☎池田 富士夫

龍泉

A horizontal number line with major tick marks at 0, 50m, 100m, 250m, and 500m. The segment between 250m and 500m is highlighted in green.

- 🍷 砥部焼販売店
- 🍽️ お食事処
- 🎫 モニュメント
- ★ 窯元案内板

窯業団地
陶里ヶ丘

五本松

陶里ヶ丘入口看板

天神区集会所

グラウンド

梅野精陶

B

C

[illegible]

竹山と書いた煙突

昭和32年、祖父初代竹山から始まり、今も意志を受け継ぎ伝統的な染付山水をはじめ、和紙染めや青磁などを制作。

住 砥部町五本松145 ☎089-962-2250 🕒8:00~17:00
 休 第2.4土・日・祭日・年末年始
 見 事前要連絡 📞有 📷有
 代 中元 栄治

A collection of various ceramic dishes, including plates, bowls, and a mug, some with decorative patterns like a blue deer and a blue rabbit, arranged on a wooden surface.

陶里ヶ丘広場の南隣2階ギャラリー

動物をモチーフにしたやさしい柄の器から、土の白を活かしたモダンな柄の器まで美しさと癒しを盛り込んだ作品。

住 砥部町五本松885-18
☎ 089-960-7575
営 10:00~17:00 休 木曜
見 営業時間内可 HP有
駐 有 伊間崎 博学

陶里ヶ丘の入口

砥部焼、土物の両方を全て手作りで作陶。自家製釉薬にもこだわり、手になじみ、ぬくもりを感じる器づくりをめざす。

住 砥部町五本松885-22
☎ 089-962-4477
営 9:00～17:00 休 無
見 営業時間内可 HP有
駐 有 代 渡部 俊治

A white ceramic plate with a blue abstract design of stylized leaves or feathers. The design consists of several dark blue, elongated, teardrop-shaped elements arranged along a central horizontal line, with smaller blue dots scattered around them. The plate is shown from a slightly elevated angle, highlighting its shallow, wide rim and a small pedestal base.

村の駅五本松から約150m、集会所から約250m

普段使いの器が中心。日本クラフトデザイン協会会員・日本伝統工芸士(総合部門)。染付にこだわる作品を作る。

住 砥部町五本松173
☎ 089-962-7305
営 8:00~17:00 休 不定休
見 事前要連絡 駐有
代 岡田 威

Two white ceramic cups are shown. The cup in the foreground has two blue buttons and a blue dashed line. The cup in the background has two pink buttons and a pink dashed line. Both cups have a wide rim and a slightly flared shape.

陶里ヶ丘内まん中の道の奥、和風の家

季節の花を描いた器や子供用食器、シンプルな線を使った模様の器などを制作。注文制作も可。

住 砥部町五本松885-15 ☎090-6967-0699 営10:00~17:00 休不定
休 見営業時間
内可 有
代中村 智子 

陶里ヶ丘内

青磁・白磁をベースとし、幾何学文やシンプルな文様を生かし、個性を出せるように心がけている。

住砥部町五本松885-20 ☎089-962-3028 🕒11:00~17:00 📅不定休
見事前要連絡
駐有
代篠原 元郁 

陶里ヶ丘内

シンプルなデザインで独特の
温かみのある花器や食器を制
作。敷地内に作品の無人販売
所(雨天休業)を設置。

住砥部町五本松885-6
☎089-962-7623
営8:00～17:00
休不定休 見事前要連絡
駐有 代多川 浩生

A light blue ceramic cup and saucer set. The cup features a large, stylized white rose design on its side. The saucer is plain white. The set is placed on a dark wooden surface.

陶里ヶ丘の一番左奥にある建物

開窯以来、100%ハンドメイドによる制作。透明釉と青白釉を象嵌したり、かけ分けた作品をメインにしている。

住砥部町五本松885-5 ☎089-962-
6369 営11:00~19:00
休不定休 展展示スペースの
み可(工房の見学不可)
HP有 関有 代杉田 緑風

75 強太窯 きょう た が ま



再生土を使い、シンプルで使いやすい生活食器を春・秋の砥部焼まつりにて砥部焼格で販売している。砥部焼伝統産業会館にもあり。

〒742-1 東温市志津川742-1
☎089-907-9944
☎無 ☎不定休 ☎有
☎不可 ☎有
松山 中島 強太



76 月工房 つき こう ぼう 父二峰小学校の下



自作の土と釉薬で、普段つかいの和食器を制作している。オカリナも作っている。(非売品)

〒746-1 上浮穴郡久万高原町露峰甲416-1 ☎0892-21-2495
☎不定 ☎不定休
☎事前要連絡
☎有 ☎高月 博史

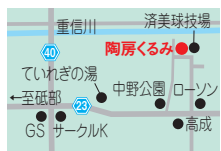


77 陶房くるみ とう ぼう 中野公園を左折、重信川の手前



和紙染めの自然を感じさせる やさしい作風。植物をモチーフにした普段使いの生活陶器は“伊予灘ものがたり”でも使われている。

〒790-5 松山市中野町148-5
☎090-4977-6874
☎10:00～19:00 ☎不定休
☎事前要連絡
☎有 ☎中川 久留美



78 陶房Kibi とう ぼう き び 黒いお椀のマークの看板が目印



子供食器や日常食器、ずっと触れていたいと思うようなモノを提供出来るように作っている。また、工房での販売もあり。

〒791-1 伊予市中山町佐礼谷甲414-1 (竹之内)
☎090-5278-2492
☎9:00～17:00 ☎有
☎月曜 ☎事前要連絡
☎有 ☎梶原 英佑



砥部焼の販売イベントを盛大に開催

砥部焼 春の窯出し市 **3月**

砥部焼陶芸館で開催される販売会。約40の窯元が割引価格で販売される。

☎砥部焼陶芸館 ☎089-962-3900

春 砥部焼まつり **4月〈第3土曜とその翌日〉**

日用雑器から高級食器まで全窯元から総数約10万点が出品され、感謝価格で販売される。砥部町総合公園、砥部焼伝統産業会館、砥部町商工会館の3カ所で開催。

☎砥部町商工観光課 ☎089-962-7288



砥部焼秋の窯出し市 **10月**

砥部焼陶芸館で開催される販売会。約40の窯元が割引価格で販売される。

☎砥部焼陶芸館 ☎089-962-3900

秋の砥部焼まつり **11月〈第1土曜とその翌日〉**

砥部焼伝統産業会館を中心に開催。窯元が露店スタイルで対面販売を行う。感謝価格。

☎砥部町商工観光課 ☎089-962-7288

創業祭 **11月1日～3日**

砥部焼観光センター炎の里で行われる掘り出し市。特設会場にはお買い得商品も。

☎砥部焼観光センター炎の里 ☎089-962-2070



町内にある砥部焼の施設

砥部焼がトータルにわかるミュージアム 砥部焼伝統産業会館



砥部焼の里の拠点。1階では、歴史的価値のある優れた作品を展示して時代の変遷を紹介。また、現代的なしつらいのディスプレイも行う。町内の窯元作品を展示販売。イベントも実施。

☎砥部町大南335 ☎089-962-6600 ☎9:00～17:00
☎月曜 (祝祭日は翌日) ☎有

散策しながらアートに出会う 陶板の道・陶祖ヶ丘



陶板の道は坂村真民記念館の横から砥部町陶芸創作館につながる、アップダウンのある遊歩道。上り詰めた所にあるのが陶祖ヶ丘で、砥部焼の歴史を彩る人物を讀める碑が並び。

☎砥部町大南 ☎089-962-7288 (砥部町商工観光課)
☎伝統産業会館の駐車場利用

手びねり・ろくろ・絵付け体験 砥部町陶芸創作館



マグカップや皿、茶碗など約100種類の素焼きの中からお気に入りの器に絵付けができる(3～4週間後に出来上りを送付してくれる)。本格的にやりたい人は手びねりやろくろから作ることも可能。

☎砥部町五本松82 ☎089-962-6145 ☎9:00～17:00
☎木曜 (祝日の場合は翌日) ☎有

自然の中で陶芸家気分 農村工芸体験館



広田地区の神の森公園にある体験施設で、地元の木をふんだんに使った十二角形の建物の特徴だ。丁寧な指導のもとで手びねりやろくろの成形、絵付けの体験ができる。

☎砥部町総津117 ☎089-969-5087 ☎9:00～17:00
☎火曜 ☎有

砥部焼販売店情報 (順不同)

販売店名	住 所	駐車場	HP	電話番号	定休日	営業時間	地図表示
うめ の せいとうしよ 梅野精陶所(梅山窯)	砥部町大南1441	有	有	089-962-2311	不定休	8:05～16:50	地図P8-A4
と べ やきとうげいかん 砥部焼陶芸館	砥部町宮内83	有	有	089-962-3900	水曜、1月1日	9:00～17:00	地図P4-B2
と べ やきかんこう 砥部焼観光センター 炎の里	砥部町千足359	有	有	089-962-2070	12月31日	9:00～17:00	地図P6-C2
きのしたとう きでん 木下陶器店	砥部町大南57	有	有	089-962-2057	不定休	9:00～17:00	地図P8-B1
と べ やきかまもとちよくばいじよ 砥部焼窯元直売所	砥部町千足135	有	無	089-962-2059	1月1日	8:00～18:00	地図P6-B1
せいこうとうえん ウメノ青興陶園	砥部町大南1035	有	無	089-962-2142	無	8:30～17:30	地図P8-B2
しおん トークギャラリー紫音	砥部町五本松885-13	有	有	089-962-7674	火曜、第3水曜	10:00～18:00	地図P12-A2
ご ほんまつ 村の駅 五本松	砥部町五本松36	有	有	089-904-5586	金曜・1月1日	11:00～16:00	地図P12-B2
きと きんぼう ミューゼ里山房	砥部町宮内980	有	無	089-962-3208	木曜	10:00～18:00 (11～3月は～17:00)	地図P4-B2

窯元 索引

あ

彰子窯	9
生石窯	9
池本窯	7
一夢工房	5
一海窯	15
いろは窯	5
岩田製陶所 貞山窯	7
器屋ひより	11
ウメノ青興陶園	10
(株)梅野精陶所(梅山窯)	11
梅乃瀬窯	15
雲石窯	9
永立寺窯	5
遠藤窯	7
大西陶芸	9
岡田陶房	13

か

客山窯	10
強太窯	16
きよし窯	14
玄彩窯	15
元晴窯	13
公水窯	14
江泉窯	9
廣梅窯	10
工房芥川	5
工房「薫」	5
工房柚留璃	5
五松園窯	11

さ

笹山工房	10
佐藤窯	10
里窯	7
阜月窯	7
里山房	5
三条窯	11
秀香窯	15
正月窯	11
常山窯	7
すこし屋 松田窯	10
STUDIO ECCO	13

た

青花窯	10
清月窯	10
青達窯	10
青芳窯	11
千山窯	9
泰山窯	14
竹山窯	13
月工房	16
土筆窯	14
ツチノコ工房	5
禎山窯	7
陶彩窯	13
陶工房 sato	7
陶房 風	7
陶房 Kibi	16
陶房 遊	10
陶房 くるみ	16

な

中田窯	14
南光窯	9
博雲窯	13
八瑞窯	11
東窯	13
ひろき窯	13
福幸窯	9
風山舎	13

ま

満明窯	14
桃太郎窯	11
森岡製陶所 輝山窯	14
森陶房	9

や

山中窯	7
遊器工房	5
陽貴窯	15
ヨシュア工房	5

ら

龍泉窯	11
緑風窯	13
緑光窯	9

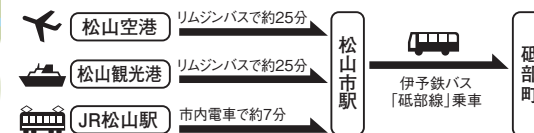
わ

わくワークつもる体験工房	14
和将窯 松田窯	15
わらび窯	15



砥部町へのアクセス

【公共交通機関の場合】



※伊予鉄バス「砥部線」の断層口または大岩橋行きで約40分、バス停「砥部町役場西」下車、徒歩3分で砥部町役場。
同様に約45分でバス停「砥部焼伝統産業会館前」下車、徒歩1分で砥部焼伝統産業会館。

【車の場合】

松山自動車道松山ICから国道33号を砥部方面へ。
砥部町役場まで約10分、砥部焼伝統産業会館まで約15分。

窯元めぐりのコツ

窯元は、北川毛、大南、五本松に集中しています。車なら砥部焼伝統産業会館の駐車場にとめて歩くか、レンタサイクルを利用するとよいでしょう。徒歩や自転車で回ると、陶郷の風情をたっぷり味わうことができます。(レンタサイクルは砥部焼伝統産業会館で借りることができます。9:00~16:30。1台1回300円。電動6台あり)車でなければ難しいところもあるので、事前に調べたり問い合わせたりしましょう。なお、窯元へ訪問する際には、事前に連絡をとってお出掛けすることをおすすめします。

